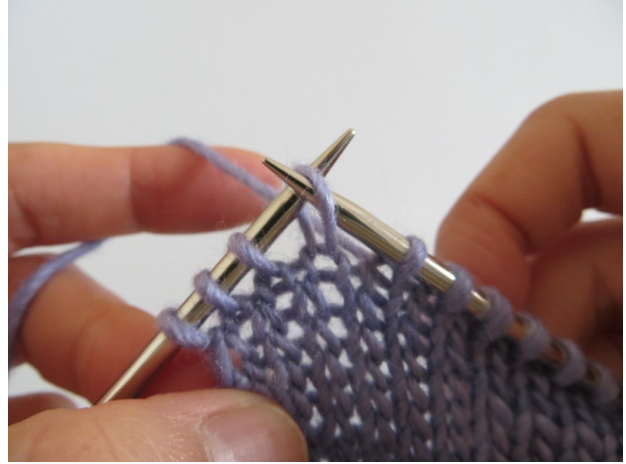


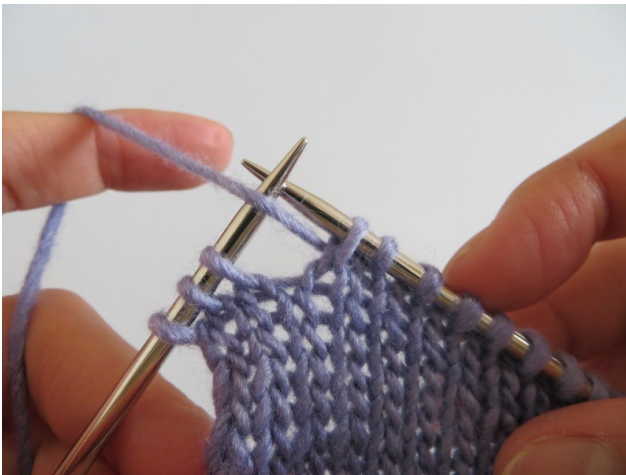
## ラップ&ターン (W&T) ~表側 2

引き返しポイントの次の目を編み糸でくるんで（ラップ）、編地を裏返します（ターン）。段消しした後のラップは「つ」のような形になります。糸が太い時に向いています。以下は表メリヤス編みの場合です。

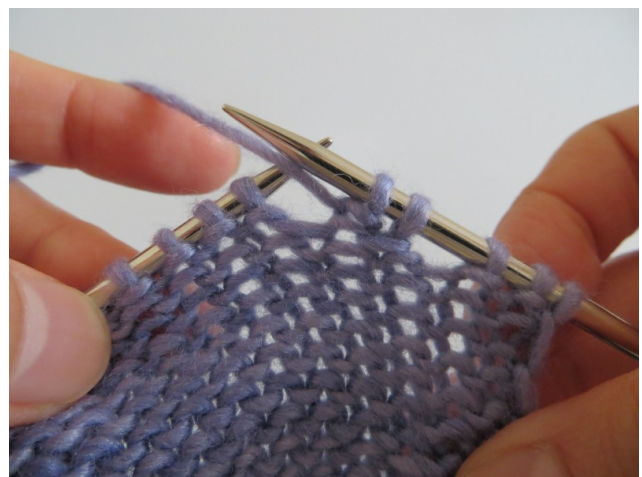
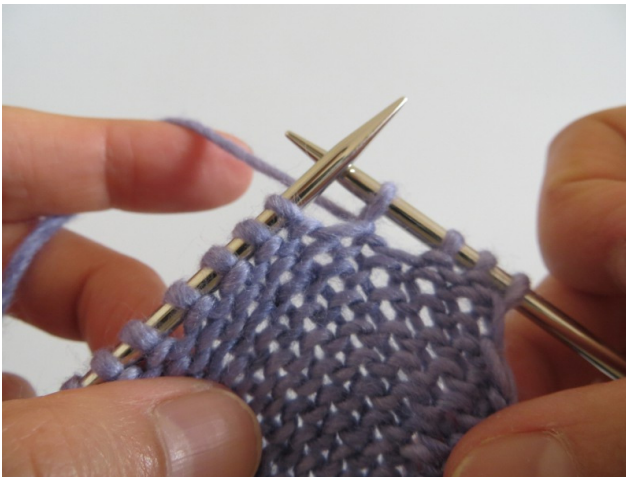
1. 引き返し地点（ここでは端から4目）まで表編みしたら、次の目をすべり目にする。



2. 編み糸を手前側に持って来て、すべらせた目を左針に戻す。



3. 編地を裏返すと、戻した目に糸が巻きついています（=ラップ）。糸を手前に戻して、次の目から裏編みを続けます。右の写真は1目編んだ状態。

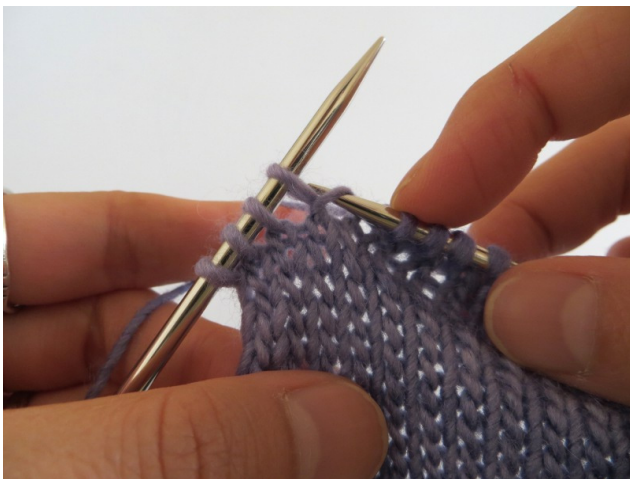


## 段消しのしかた

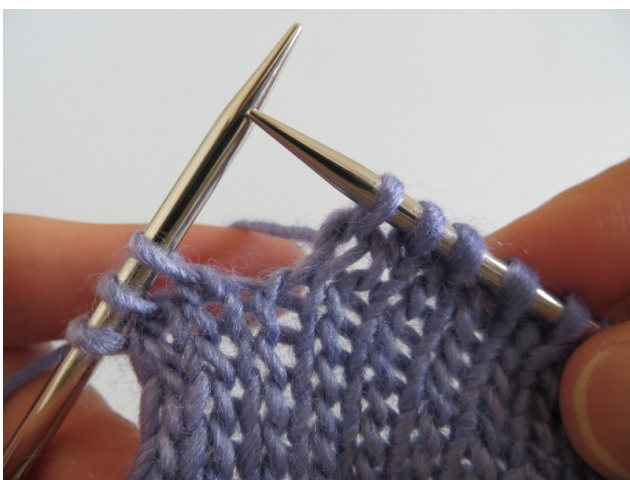
1. ラップがかかった目の手前まで表編みする。



2. 右針をまずラップの下から、続けてラップの目に入れ、ラップと一緒に2目一度の要領で編む。



ラップが裏側に隠れます。



裏側から見ると「つ」の形に。

